

# 第19回うしく 鯉まつり



H20.5.3

## おいでよ！みんなのこいまつりへ

第19回うしく 鯉まつり5月3日（土・祝）午前9時～午後3時

場所：牛久市近隣公園・市役所敷地内 \*小雨決行。雨天時は4日に順延だそう

当日リーダーは準備のため7時なのだ。天気予報では、雨は午前中のはずが、晴れ男のボーイ隊長のご利益もなく、前日から雨でないか。新車ヨンダンボード2号で会場について、市の係りの人に聞いたところ、実行委員会ですることが決定したようだ。だが、大方の予想に反し、雨がやんだのは終了時間寸前であった。5月3日は毎年晴れのはずが……結局全身ビシャビシャに濡れてしまったがな。



牛久1団の作品。毎年趣向が変化する。ビーバー隊長が幼稚園にネタ探しに行っているそうだ。



こちらは我が団の作品。団役・リーダーで7時から飾りつけを行っています。腹減ったー！



両団飾りつけ終了。これが、全洋である。



4団の作品。遠目で見ると迫力がアップするのだー。





これは、まずいぞ！ 風もかなり吹いてきた。でも、鯉のぼりが元気良く泳いでいるので、まあ、良いか！



「集一合！」カブ隊は本日2名欠。総勢5名。おーお！これは牛久のかっぱ(合羽:レインコート)軍団でねーか！



かっぱに全身を入れて坂道を下るビーバースカウト。寒いかなー？

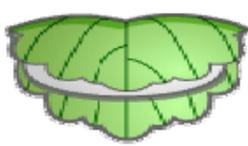


みんな、やけに盛り上がっているようだが、なに見てんのかなー？ その目線の先には・・・



なんだこの黄門ちゃんは！

**第23回国民文化祭・いばらき2008平成20年11月1日(土)～9日(日)のマスコットキャラクター『ハッスル黄門』だそう。**  
 「ハッスル黄門」は、水戸黄門を表す「黄門」という呼び名が茨城県の象徴として全国的に人気が高く、国民文化祭が茨城県で行われることを広く、早く伝える力をもつ愛称です。「ハッスル」という言葉は近年若年層や女性層にも受け入れられており、古さを感じさせず、むしろ愛嬌のある言葉として復活しており、現在あらゆるコミュニケーションで求められている「スピードのある伝達」に大いに力を発揮していく愛称です。「ハッスル黄門」は、平成19年(2007年)に茨城県で開催された「ねんりんピック茨城2007」と共通のマスコットキャラクターなのだ。「ハッスル黄門」は出前サービスも行っているそう。中に入っている人は、ビーバー隊長の知人らしい。



# カブ隊のホーバークラフト乗車体験

## 「牛久市少年少女発明クラブ」 出展

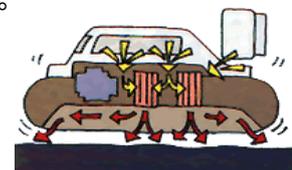


### ホーバークラフトとは

イギリスの電気技術者クリストファー・コックレルという人が、自分のボートのスピードを上げようと、最大の障害となる水の抵抗を減らすためにいろいろな工夫をして、ついに艦体自体を水面から浮かせることを考えた。ホーバーは高速気流を水面または地面と艇体との間に送り込んで、その押し上げる力を利用して艇体を持ち上げている。水は空気に比べて、約1,000倍の密度があるんだが、その抵抗をほとんど受けないホーバークラフトは、普通の船に比べて大幅なスピードアップが可能なのだ。現在就航中の水中翼船のスピードは時速60km程度といわれているが、ホーバークラフトは水中翼船の2~3倍のスピードが原理的に可能だ。スカートというものなんだが、ホーバーを実用化への道に進ませたのはそのスカートなんだ。これで効率よく艇体を持ち上げることができるが同時に、波や突起からくるショックを和らげるので沼沢、砂浜はもちろん、水上の浮遊物などの影響を受けずに最短距離を走れるそうだ。なるほどね！ このホーバークラフトは、艇体は浮上がるが、推進装置が付いていないので、人が押して前進させるのである。

### ソーラーカー

雨天のため、追加充電できず早めに店じまい。





「発明クラブ」で、万華鏡作り。ガラス製のプレパラートを  
用いるのでチョット危険かも。



「ハッスル黄門」チャッチ！「撮影」&リリース！



雨のため途方にくれる牛久高校吹奏楽部のみなさん。結  
局、雨が止んでも出番なし。哀れじゃ！



ビーバー・カブ隊は、風邪をひかれては困るので、予定よ  
り早めの解散。午後からお客さまがちらほら。



今年の工作は、昨年と同じトイレットペーパーの芯をリサイ  
クルの紙筒トンボ「天空(あまからトンボ)」By ポーイ隊長



工作の体験です。これをこうして。こうやって。チョコチョコキ  
して。色を塗って。竹串を刺して。ボンドをつけて。ハイ、完  
成！





ボーイスカウトが、製作の指導中。スカウト活動に興味を示してくれたらしいが、隣町龍ヶ崎在住の子であった。



雨・雨・そして雨・やはり雨



午後3時なんとかお祭り終了。この頃にはお日様がお出ましに。

本日は、ボーイ隊3名・ベンチャー隊2名の支援を受けました。ごくろであった。

お礼として、ウォーターアドベンチャーにご招待じゃー！カヤック・カナディアンカヌーで、牛久沼に船出じゃー！

今回の活動報告は、帰省・ホテルの田んぼの田植えと、予定が目白押しのため作成が遅くなってしまった。

慌てて作ると誤字脱字が発生するが、まあ、良いか！自分としては、一応は反省はしてはいるような、してないような。今日この頃である。いや一昨夜の地震にはさすがに驚いた。本日は寝不足である。眠い！

**スカウト技能・冒険**



- ウォーターアドベンチャー**
- 1 水または水辺のプログラムを実施する時の諸注意について考え、各自が守らなければならないことを説明する。
  - 2 日焼けについての防止方法と、処置について説明する。
  - 3 船(ボート、ヨット、カヌー、その他)の操船の指導受け、体験し、必要な安全対策について説明する。
  - 4 自作の簡易道具により水中生物を捕まえる。
  - 5 危険な水中生物について調べ、説明する。
  - 6 救命胴衣(ライフジャケット)の使い方を知り、正しく着用する。



**M副長の庭通信2008**



せっこく(石斛)常緑の多年草【らん科せっこく属】原産 本州以南で5~6月に白い花を咲かせる(ピンク色を帯びることもある)花径は5cm程度。山地の岩や樹木に着生し、香り高く高貴 湿度の高い場所を好み草丈30cm以下で釣鉢にしたり樹木の幹に着生させて栽培される。これは鹿児島産である。

クレマチスの原種はキンポウゲ科センニンソウ属で世界中に分布しており、それらは250種ほどあるといわれ、日本にもカザグルマ節、ハンショウヅル節など、多くの原種が自生している。これはD2で購入したものである。品種名は、忘れた。

～ これらのページの写真と文は、カブ隊M副長によるものです。 ～